

海底金属資源の成り立ちを科学で解き明かす — 海洋調査技術開発の今とこれから —



第8回
「ちいむ百の系」セミナー

日 時：2018年3月20日（火）15時～17時

場 所：九州大学産学官連携イノベーションプラザ 2F セミナー室（百道浜3-8-34）

主 催：ちいむ百の系 [AiRiMaQ・産学連携機構九州・ふくおかIST・ISIT・OPACK]
(共催、後援・協賛を含め、地域数機関に共催打診予定)

参加申込先：<http://www.isit.or.jp/event/2018/01/26/3484/>（入力フォーム）又は、
umi0320@isit.or.jp 宛へ お名前、ご所属、連絡先をお送り下さい。

※ 詳細問い合わせ先：ISIT 栗原 (kurihara@isit.or.jp / 092-852-3460)



講師) 九州大学 理学研究院
准教授 石橋純一郎

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)
「次世代海洋資源調査技術」
平成26年度～30年度 (海のジパング計画)

地球化学：
地球で起こる化学反応を調べる科学

講演要旨)

海底金属資源の本格的利用に向けての機運が高まっています。とりわけ、銅、亜鉛、鉛などのベースメタルや金、銀を産する海底熱水鉱床は、わが国の陸上に類似した鉱床があったことから注目されています。演者は、海底熱水鉱床を地球の活動に伴った「化学反応」により形成された金属元素の異常濃集体として捉え、そのメカニズムを解明する研究を進めています。

また、そうした元素濃集が起こる特殊な地質学的特徴を手がかりとして、広大な海洋底から海底熱水鉱床を見つける調査技術の開発を進める「海のジパング計画」プロジェクトに参加してきました。

講演では、これらの取り組みを中心に、海底金属資源の開発に向けて検討が進められている技術開発課題と合わせて紹介します。

